

2010年度<春期出発> 交換留学生募集要項

1. プログラムの趣旨・概要

交換留学は、立命館大学と学生交換協定を締結している大学に1 Semesterまたは1学年間留学する制度です。

派遣先においては、主に各自の専門分野に応じた正規科目を受講しますが、各自の能力によっては履修科目の制限や語学科目(ESLなどが提供する科目)の履修を課せられる場合もあります。留学中は本学に学費を納入することにより、派遣先大学へは学費を納入する必要はありません(学費以外の渡航費、宿泊費、生活費、大学附属機関における語学研修料、その他個人的な活動に関わる費用等については現地において自己負担となります)。

留学期間中に修得した単位は、各学部教授会の審査の上、本学の卒業に必要な単位として認定します。現地で履修した科目が正規科目ではない場合は単位認定ができませんので、現在の履修状況と照らし合わせながら、派遣先大学での履修科目や、帰国後の本学での単位認定と卒業および進路について十分な計画を立てる必要があります。応募の際はこれらのことに十分注意して下さい。

海外に身を置き、学習し、生活を送ることは、かけがえのない貴重な経験となると同時に、時には困難やストレスを伴うことが予想されます。現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになりますので、現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。

~募集説明会 日程~

2010年度春期出発・交換留学 募集説明会			
衣笠	6月10日(水) 18:00~19:30 恒心館 730 教室	BKC	6月8日(月) 12:30~13:00 6月10日(水) 12:30~13:00 アクロスウイング1階 国際交流ラウンジ マルチルーム

参加自由・予約不要です。各プログラムの紹介をしますので、ふるってご参加ください。

留学相談ブース(衣笠:明学館1階国際教育センター内、BKC:アクロスウイング1階)

留学アドバイザー(過年度留学経験者)が、留学に関する様々な疑問・質問に個別に対応してくれます。ぜひ、気軽に来てみてください。(時間 衣笠:14:40~16:40、BKC:13:00~14:00、14:40~15:40) シフトについては国際教育センターHP <http://www.ritsumei.jp/cger/cger02_05_j.html>を参照。)

2. 募集人数・応募資格について

国・地域	派遣先大学名 (所在地)	募集人数	応募資格				実際の留学期間 (目安)	備考
			回生 (応募時)	大学院	GPA	語学基準(下記のいずれか)		
オーストラリア	メルボルン大学 (ビクトリア州メルボルン)	3名	1回生以上		3.0以上	学部生: TOEFL®-iBT90以上(各セクション21以上)/PBT:577以上(TWE4.5以上)/IELTS6.5以上(各セクション6.0以上) 院生: 各研究科によって語学基準が異なる。	2010.2~2010.12	正規のTOEFL®スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
	マコーリー大学 (ニューサウスウェールズ州シドニー)	2名	1回生以上	(応募時1回生以上)	3.0を目安	TOEFL®-iBT92以上(Listening18, Reading17, Speaking22, Writing22以上)/PBT580以上(TWE5.0, Listening53, Reading52, Structure and Writing59以上)/IELTS6.5以上(各セクション6.0以上) 英語特別コース TOEFL®-iBT76以上/PBT540以上(Fall Semesterを英語特別コース受講の後、Spring Semesterは、正規科目を受講する)		
	シドニー大学教養学部 (ニューサウスウェールズ州シドニー)	2名	1回生以上		3.0を目安	TOEFL®-iBT90以上(Writing21以上)/PBT577以上(TWE4.5以上)/IELTS6.5以上(各セクション6.0以上)		
	サンシャインコースト大学 (クイーンズランド州シッピータウンズ)	1名	1回生以上	×	3.0以上	TOEFL®-iBT79以上(Writing19以上)/PBT550以上(TWE4.0以上)/IELTS6.0以上(各セクション5.5以上)		
	ニューサウスウェールズ大学 (ニューサウスウェールズ州シドニー)	2名	1回生以上		3.0以上	TOEFL®-iBT:90以上(Writing24以上)/PBT:577以上(TWE5.0以上)/IELTS6.5以上(各セクション6.0以上) 交換留学生特別枠 IELTS6.0以上(各セクション5.5以上) (英語コースと正規授業を両方受講する。4週間の正規科目仮受講を経て、許可が下りればそのまま正規授業の受講が可能。許可が下りない場合は、英語コースのみを受講もしくは、正規科目を減らす。)		
	ラトロープ大学 (ビクトリア州メルボルン)	1名	1回生以上		3.0以上	学部生: TOEFL®-iBT80以上(各セクション20以上)/PBT550以上(TWE5.0以上)/IELTS6.0以上(各セクション6.0以上) 院生: TOEFL®-iBT88以上(各セクション22以上)/PBT:575以上(TWE5.0以上)/IELTS6.5以上(各セクション6.0以上)		
ニュージーランド	ウェリントンビクトリア大学 (ウェリントン)	3名	1回生以上		3.0以上	学部生: TOEFL®-iBT80以上/PBT550以上/IELTS6.0以上(各セクション5.5以上) 院生: TOEFL®-iBT90以上(Writing20以上)/PBT575以上(TWE5.0以上)/IELTS6.5以上(各セクション6.0以上)	2010.2~2010.12	正規のTOEFL®スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
	オタゴポリテクニク (ダニディン)	2名	1回生以上	×	3.0以上	TOEFL®-iBT80以上(各セクション20以上)/PBT550以上(TWE5.0以上)/IELTS6.0以上(Writing6.0以上、Speaking6.0以上、他セクション5.5以上) オタゴポリテクニクを希望する場合は、必ず事前に窓口で相談してください。		
韓国	延世大学 (ソウル)	2名	1回生以上	(1セメのみ)	3.0以上	ハングル能力検定3級程度/TOEFL®-iBT80点程度/PBT550点程度	2010.2~2010.12	英語出願の場合、正規のTOEFL®スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。 朝鮮語出願の場合、朝鮮語の基礎能力を有していること、ただし朝鮮語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
	慶熙大学 (ソウル)	2名	1回生以上		3.0を目安			
	梨花女子大学 (ソウル)	3名	1回生以上		3.0以上			
	淑明女子大学 (ソウル)	2名	1回生以上		3.0以上			
	成均館大学 (ソウル)	4名	1回生以上		3.0以上			
	高麗大学 (ソウル)	2名	1回生以上	(1セメのみ)	3.0以上			
	釜山国立大学 (釜山)	5名	1回生以上		3.0以上			
	亜州大学 (水原)	2名	1回生以上		3.0を目安			
フィリピン	マレーシア科学大学 (ベナン州)	1名	院生のみ		3.0以上	TOEFL®-iBT61以上/PBT500以上/タガログ語基礎能力	2010.4~2011.4	英語出願の場合、正規のTOEFL®スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。 タガログ語出願の場合、タガログ語の基礎能力を有していること、ただしタガログ語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
	フィリピン国立大学 (マニラ)	2名	1回生以上		3.0以上			
マレーシア	マレーシア科学大学 (ベナン州)	1名	院生のみ		3.0以上	TOEFL®-iBT61以上/PBT500以上/IELTS5.0以上	2010.4~2011.4	正規のTOEFL®スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
スペイン	ラブラタ大学 (ラブラタ)	2名	1回生以上		3.0以上	スペイン語検定4級程度	2010.2~2010.12	スペイン語の基礎能力を有していること、ただしスペイン語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
中国	西南大学 (重慶市)	4名	1回生以上		3.0を目安	中国語検定3級程度/HSK3-5級程度	2010.2~2010.7	中国語の基礎能力を有していること、ただし中国語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
	西南政法大学 (重慶市)	4名	1回生以上		3.0を目安			
	武漢大学 (湖北省武漢)	4名	1回生以上		3.0を目安			
	深圳大学 (広東省深圳)	4名	1回生以上		3.0以上			
	広西師範大学 (江西省桂林)	2名	1回生以上		3.0を目安			

【注意】 出願の際に提出するTOEFL®スコアはPBTもしくはiBTの結果のみで、ITPは不可。
韓国の延世大学、淑明女子大学、釜山国立大学は1セメスターでの留學も可能。延世大学・高麗大学については、院生は1セメスター留學のみ可能。
中国の大学は1セメスター留學のみ可能。

(資料) 募集人数・応募資格について

3. 出願における注意事項

- 英語以外の言語で出願する場合は、その言語の能力を証明する書類がなくてもその言語の基礎能力を有していれば出願可能です。検定試験3級または「その言語の基礎能力」の目安は、日常生活や職場でその言語を理解でき、一般的な読む・書く・聞く・話す能力を有している必要があります。
- 留学期間は若干前後する場合があります。派遣先での事前のオリエンテーションや語学研修に出席が求められる場合もあります。各自大学のホームページ等で学年暦を確認してください。
- 派遣先での履修については、派遣先大学での規程に則ります。言語能力や履修規程によって履修科目が制限されることがあります。また、正規科目以外の語学科目(ESLなどが提供する科目)や、履修する科目があらかじめ指定される場合もあります。
- 留学期間が重なる他の留学プログラムの参加が決まっている学生の応募は認めません。

4. 学籍・単位

学籍上の留学期間について

「学籍上の留学期間」とは立命館の学年暦に合わせて学籍を「在学」から「留学」に変更する期間で、この期間における立命館大学での履修はできません。春期出発者の場合、本学における学籍上の留学期間は以下の通りです。実際の出発および帰国の時期は、派遣先の学年暦に応じて異なります。

派遣先(期間)	学籍上の留学期間
オセアニア、フィリピン、マレーシア、アルゼンチン、韓国(1学年間)	2010年4月1日～2011年3月31日
中国・韓国(1セメスター)	2010年4月1日～2010年9月25日

実際の留学期間と学籍上の留学期間は異なります。

フィリピン・マレーシアに派遣された場合、帰国後の所属学部・研究科の事務室での所定の手続きを必ず4月末日までに終えられるように現地での履修計画を立ててください。

単位認定について

交換留学先で取得した単位については、本人による単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて、本学で取得すべき授業科目の単位として、各学部教授会承認の後、認定を行います。認定された単位の成績評価欄には[N]として記載されます。なお、正規科目以外の語学科目(ESLなどが提供する科目)の単位は認定されません。

留学中と帰国後の履修について

派遣先大学により履修できる分野、科目は異なります。留学中を含む、本学での履修計画は、各自の卒業時期に関わる重要事項です。履修計画によっては、学部および研究科の卒業・修了時期が通常より遅れる場合があります。必ず、各自の履修状況と学部・研究科のカリキュラムを確認し、応募前に所属学部・研究科の事務室と事前に相談の上、履修計画をたててください。

5. 費用および奨学金

留学にかかる費用について

授業料	宿舍費	食費	その他
立命館に納入 1	派遣先大学に 納入 2	派遣先大学に 納入 2	渡航費、書籍代、保険料、パスポート/ビザ申請料、娯楽費、大学 附属機関における語学研修料、その他個人的活動に関わる費用 等

1 授業料は交換留学制度により、立命館大学に納入すれば、現地での授業料を納入する必要はありません。

2 宿舍・食事については、各自で手配していただく場合もあります。

奨学金について

交換留学生に対しては以下AまたはBの奨学金が支給されます。

派遣学生の選考と同時に、申込者の学業成績・外国語能力・人物・希望を総合的に判断し、A.「立命館大学
学生外国留学規程適用者に対する奨学金」支給者、およびB.日本学生支援機構(JASSO)の「留学生交流
支援制度」への推薦者を決定します。「学生外国留学願」に奨学金の希望順位を記入してください。

A. 立命館大学学生外国留学規程適用者に対する奨学金

支給団体	給付額	給付対象者	対象大学
立命館大学	学費の2分の1(1学年間)もしくは4分の1相当額(1 Semester)	派遣者全員	今回募集の 全大学

B. 日本学生支援機構・JASSO による「留学生交流支援制度」(短期派遣)

支給団体	給付額	給付対象者	対象大学
日本学生支援機構	月8万円	JASSOの指定人数枠内で、国際センター より選抜された推薦者。	JASSOの指定地域 にある大学

「出入国管理及び難民認定法(別表第1)」に定める「留学」の在留資格により滞在する外国人留学生は給付対象外。

支援の対象者は、日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者に限る。

- AとBの併給不可。
- Bと日本学生支援機構「第一種奨学金」および「第二種奨学金」との併給不可。
- Bと日本学生支援機構「緊急採用奨学金(第一種)」および「応急採用奨学金(第二種)」との併給不可。
- Bを受給した場合は、毎月の在籍確認と帰国後のレポート提出が義務付けられる。
- その他、学外の奨学金で本学の奨学金との併給が認められていないものを希望する場合は、どちらかを選択すること。
(学外奨学金の併給規程については各自で確認すること。)

6. 応募方法・選考

(1) 応募書類：ペン(黒)書きし、以下 ~ の順にそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

	2010年度交換留学(春期出発) 応募書類チェックリスト
	2010年度交換留学(春期出発) 学生外国留学願(協定用)
	<p>外国留学を希望する理由(a.日本語およびb.選択言語)</p> <p><ワープロ作成による別紙利用の場合>以下1)~3)の手順で作成してください。</p> <p>1)所定用紙に氏名、学生証番号等必要事項を記入し、本文の部分に「別紙参照」とのみ記入する。</p> <p>2)別紙はA4用紙を利用し、各ページに氏名、学生証番号、所属学部、第1志望大学名を明記する。</p> <p>3)上記「1」「2」の順番でホチキスどめする。</p> <p>【注意点】</p> <p>志望理由には、以下全ての内容を必ず含めること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ留学したいのか、キャリア形成上、留学にどのような意義をおくのか ・なぜ志望大学に留学したいのか(第1志望大学のみ) ・志望大学でどのような科目を受講したいのか(第1志望大学のみ) <p>英語圏と初修外国語圏を併願する場合は、必ず志望理由書を言語圏ごとに個別作成すること。(日本語・選択言語ともに)</p>
	<p>累積 GPA 記載の2008年度後期成績通知表のコピー(1回生は2009年度前期時間割表のコピー)</p> <p>*A4サイズに縮小のこと。</p>
	<p>外国語能力を示す証明書のコピー(A4用紙)</p> <p>コピーの余白部分に、氏名、学生証番号、所属学部および第1志望大学名を明記してください。</p> <p>英語による応募の場合(必ず提出)</p> <p>実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験した正規のTOEFL®(TOEFL®ITPは不可)スコアのコピー(大学によってはIELTSのスコアも可能)。</p> <p>* TOEFL®-iBTの場合は、インターネット上で公開されるスコアのハードコピーを提出すれば、応募可能です。その場合、正規スコアの提出予定日を報告するとともに、正規スコアを手次第速やかに提出して下さい。</p> <p>英語以外の言語による応募の場合(提出しなくても応募可能) 当該言語の能力を示す証明書のコピー</p> <p>*「学生外国留学願」の「資格」欄に、語学検定について記入した人は必ず提出してください。</p>
	<p>履修計画書</p> <p>*各学部事務室へ進路計画書を提示して相談し、必要な承認印を応募までにすべて受けておいてください。承認印を受けるのに時間がかかるので注意してください。</p>
	<p>研究計画書(大学院生のみ)*書式自由</p>
	<p>パスポートのコピー(顔写真のあるページ)</p> <p>・パスポート未取得でも応募可能ですが、選考結果発表日までに必ず取得しておいてください。</p> <p>・指定の用紙に貼付し、必要事項を記入の上、提出してください。</p>
	2010年度交換留学(春期出発) 応募書類受領票

(2) 受付期間および受付場所

受付期間：2009年6月1日(月)～2009年6月15日(月)17:00 窓口閉室時間をのぞく

受付場所：衣笠国際教育センター(明学館1F)またはBKC国際教育センター(アクロスウイング1F)

選考方法

(1) 第1次選考：書類審査

結果発表：2009年6月19日(金) 13:00 <予定>

衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター掲示板にて発表

選考通過者は、衣笠国際教育センターまたはBKC国際教育センター窓口にて面接日程の確認を行ってください。

- (2) 第2次選考:面接(第1次選考通過者に対し日本語および出願時に選択した言語にて実施)
面接選考日時については、2009年6月24日(水)、6月25日(木)、6月26日(金)<予定>のいずれかの日程で指定します。面接は衣笠キャンパスで行われます。

- (3) 派遣内定者発表

7月29日(水)13:00 <予定>

派遣内定者は、衣笠国際センターまたはBKC国際センター窓口にて速やかに必要書類を受け取りに来て下さい。

立命館大学での学内選考において派遣内定者として決定した後、派遣先大学による受け入れの最終決定が行われます。

派遣先大学によっては出願時に別途インタビューなどが課せられる場合があります。

選考基準

学業成績

- ・ 前年度までの小集団科目、外国語科目が履修済みであること(2回生以上)。
- ・ 本学入学以来の成績の平均点(累積GPA)が応募条件を満たす。
- ・ 派遣先大学で要求される語学基準を満たしていること。
- ・ 外国の大学で1学年間の勉強生活を送るにふさわしい外国語の運用能力を有していること。

面接

- ・ 目的意識・留学計画が明確であること。
- ・ 派遣国の社会に溶け込むのに必要な適応性があり、自らの力で留学生活における困難を乗り越える力と、それに対する心構えを有していること。
- ・ 進路・就職に対する計画・意識が明瞭であること。

卒業・修了や進路について必ず事前に所属学部・研究科の事務室、キャリアオフィス、国際教育センター等で相談しておくこと。

7. 確認事項

1. 本学が指定する海外旅行保険への加入を義務付けます。また、留学の延長、短縮はできません。
2. 渡航に必要なビザ・パスポート等が所定の期間内に取得できない場合は、プログラム参加を辞退していただきます。
3. プログラム参加には定期健康診断を受診していることが必要です。健康上の不安がある場合は、必ず保健センター医師に相談してください。また、現地での健康管理は各自で行ってください。
4. プログラム参加中の適切な医療措置のため、現在かかっている心身の疾患についての申告等を選考後に求めます。病気の種類や症状によっては、本学もしくは受入先大学・機関の判断によりプログラム参加・継続を辞退していただくことがあります。
5. 大学の指示に従わない、必要な書類を提出しない、渡航前ガイダンスに参加しないと行った行動をとる場合は、プログラムへの参加を辞退していただく可能性があります。
6. 事前オリエンテーション等を含むプログラム期間が定期試験、定期試験の追試験、講義、補講などと重なった場合でも、配慮は一切行いません。
7. 現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになります。現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。日本および現地の法令・規則を遵守し、立命館大学及び現地の教職員の指示に従ってください。

8. 学生の安全を最優先に考える観点から、学生の派遣にあたり、「世界情勢の緊迫」等への対応によって、プログラムの実施を中止する場合があります。天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の激変・テロ、その他不可抗力的な事態によって、プログラムの変更や中断を余儀なくされた場合であっても、立命館大学に対して一切の費用の払い戻し、損害賠償は要求しないこと。
9. 所定の基準に反し、留学生としてふさわしくない行為が認められたときなど、奨学金の返還を求めることがあります。
10. その他プログラムで定める遵守事項に従うこと。

8. 保健センターからのお知らせ -留学前に麻疹(はしか)ワクチンを-

2007年度は大学生を中心に麻疹(はしか)が流行しました。

麻疹(はしか)は予防接種でしか予防することができません。2回接種しなければ免疫力が低下することがあるため、罹った事がある人以外は2回目の接種をしておく必要があります。

「日本は麻疹(はしか)の輸出国である」と国際的にも非難されています。

みなさんは、留学に出るまでに必ず2回目のワクチンを接種しておいてください。

また、地域によっては麻疹(はしか)以外にも予防接種をしておいたほうが良い場合があります。下記URLを参照の上、早目に計画的に接種するようにしてください。

< 参照 > <http://www.forth.go.jp/>

以上

2010 年度交換留学(春期出発)応募書類チェックリスト

* 本票は、他の応募書類(すべてA4サイズ)とともに提出してください。

学部	学科	専攻(回生)			
(文理総合・国際)インスティテュート		()インスティテュート・プログラム			
フリガナ		学生証 番号			
氏名					
第1希望 大学		第2希望 大学		第3希望 大学	

2010 年度交換留学 (春期出発) に応募しますので、以下の書類を提出します。

《提出書類一覧》

* 提出する書類を点検のうえ「本人確認欄」にチェックをつけて提出し、衣笠国際教育センターまたはBKC国際教育センターで確認をうけてください。不備がある場合は受領されません。

提出書類	本人 確認欄	事務局 確認欄	備 考
2010 年度交換留学(春期出発) 応募書類チェックリスト	√	√	全員提出(本票)
2010 年度交換留学(春期出発) 学生外国留学願			全員提出
外国留学を希望する理由(a.日本語およびb.選択言語)			全員提出
累積 GPA 記載の 2008 年度後期成績通知表のコピー (1 回生は 2009 年度前期時間割表のコピー)			全員提出 A4 に縮小のこと
外国語能力を示す証明書のコピー(A4 用紙) ・英語による応募者は、大学ごとに指定されたスコアのコピーを必ず提出。 ・英語以外の言語による応募の場合は、「学生外国留学願」の「資格」欄に、語学検定について記入した人は必ず提出。 ・コピーの余白部分に、氏名、学生証番号、所属学部および第 1 志望大学名を明記してください。			英語による応募者は 全員提出。英語以外 の言語による応募者 は、「学生外国留 学願」の「資格」欄に 語学検定について記 入した人は提出。
履修計画書			全員提出
研究計画書			大学院生のみ提出 書式自由
パスポートのコピー(顔写真のあるページ) 指定の用紙に添付し、必要事項を記入の上、提出してください。			全員提出 (未取得・更新手続き 中の場合: 月 日頃提出予定)
2010 年度交換留学(春期出発) 応募書類受領票			全員提出

注意

提出書類はすべてペン(黒)書きし、 ~ の順で A4 サイズにそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報にのみ提供されます。

学部長/研究科長殿

2010年度交換留学 学生外国留学願(協定用)

募集要項を熟読し、交換留学の趣旨・目的を理解した上で、以下の派遣先大学への参加を希望いたします。
希望する派遣先大学名の希望順位の順に記入。1セメスターの交換留学も可能な大学の場合、希望する留学期間を「 」で囲む。

希望順位	希望する派遣先大学	希望する留学期間	(事務局使用欄) Access No.
1		1学年間・1セメスター	写真貼付欄 裏面に学部・氏名記入 (㏍4㏍㏎ x ㏍3㏍㏎)
2		1学年間・1セメスター	
3		1学年間・1セメスター	

以下の各項目について、必要事項を記入し、該当する「レ」を入れること。

学部	学科	(文理総合・国際)インスティテュート <small>該当学生のみ</small>			写真貼付欄 裏面に学部・氏名記入 (㏍4㏍㏎ x ㏍3㏍㏎)
学生証番号	回生	()インスティテュート・プログラム <small>該当学生のみ</small>			
フリガナ	フリガナ	男・女	生年月日	19 年 月 日生 (満 歳)	出生地
氏名					

現住所	フリガナ 〒 -
-----	-------------

E-Mail 合格者のRainbowメールアドレスは連絡用メールアドレスに登録します。	Rainbow (本学より付与され、 たE-Mailアドレス) @ed.ritsume.ac.jp	電話番号	自宅: () - 携帯電話: () -
--	--	------	--------------------------

帰省先	フリガナ 〒 - 電話番号: () -
-----	----------------------------

海外渡航または留学プログラム参加歴 ・立命館の留学プログラムに参加し単位認定をうけたことがある。(あり・なし) 「あり」の場合プログラム名・コース名、参加年度を記述 ・その他の海外渡航または留学プログラム参加 (あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述	語学力 証明書等の添付ができない場合は、語学検定のスコアについては記入しないこと。 * 英語による応募者は、大学ごとに指定されたスコアを取得していることが必要です。 TOEFL® 点 (種類) TOEIC® 点 (種類) () 語検定 () 級 () 年 () 月取得 () 語学習歴 () 年 () ヶ月 その他
---	---

他の留学プログラムとの併願 (あり・なし) 「あり」の場合、プログラム名・コース名を具体的に記述	希望奨学金 () 内に希望順位を記入。選考には影響しません。 () 立命館大学外国留学規程適用者に対する奨学金 () 日本学生支援機構「留学生交流支援制度」(短期派遣)
---	---

2009年度の学内定期健康診断を受診しましたか? 受診した・受診していない	現在受給しているか受給予定の奨学金がある(あり・なし) 「あり」の場合以下を記入
バースト あり 有効期限 (年 月 日) なし 取得予定 (年 月 日) なしの場合、国籍を記入 ()	奨学金の名称: 支給期間: 支給額:

以下3項目について確認し、同意する場合は「レ」にチェックを入れること。
プログラムの応募、参加には、以下3項目への同意が必要です。
私は、募集要項を熟読し、プログラムの趣旨・目的を理解しています。
プログラムへの私の応募・参加について保証人が同意しています。
私は参加辞退の場合、所定期間内に所定手続きに従い申し出ます。

上記のプログラム・コースへの参加を希望するにあたり、応募書類一式における記載に一切の虚偽がないことを誓約します。
学生証番号 _____ 署名 _____

<書類はペン(黒)書きのこと>

履修計画書

* 大学院生は、研究計画書も添付してください。

学部 /研究科		学科 /課程		回生		学生証番号	
インス	(文理総合・国際)インスティテュート()インスティテュート・プログラム 該当学生のみ						
フリガナ			男・女	生年月日	19 年 月 日 (満 歳)		
氏名							
第1希望 大学		第2希望 大学			第3希望 大学		

帰国予定時期: 年 月 旬頃

学部事務室・研究科事務室にて下記の項目を記入してもらい、印をもらった上で提出して下さい。

学部事務室・研究科事務室の職員の方へ

以下の項目について、記入と印をお願い致します。修得・登録単位数、卒業・修了見込みの有無、卒業・修了予定時期(確定している場合)を記入し、「押印欄」に印をお願い致します。副学部長/研究科主事印は院生のみ、ゼミ担当教員/指導教員印はゼミ履修者のみ。

現在の修得単位数: _____ 単位(内要卒・要修了単位数 _____ 単位)

今年度登録単位数: _____ 単位(内要卒・要修了単位数 _____ 単位)

卒業・修了見込み: 有 / 無

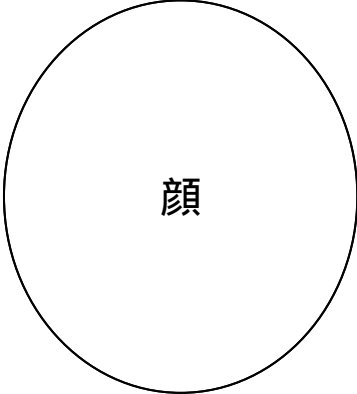
卒業・修了予定時期: 年 月

副学部長/研究科主事 押印欄 院生のみ	ゼミ担当教員/指導教員 押印欄 ゼミ履修者のみ	学部事務室/研究科事務室押印欄	
		課長/事務長および担当者印	
		課長/事務長	担当者

書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報にのみ提供されます。

パスポートのコピー < 指定用紙 >

ここにパスポートのコピー(顔写真のページ<見開き>)を
貼り付けてください。



顔

第1志望大学名	
---------	--

学部		学科	
学生証 番号		回生	
フリガナ			男・女
氏名			

<書類はペン(黒)書きのこと>

2010年度 交換留学(春期出発)応募書類受領票(事務局控え)

学部

様 (学生証番号

第一志望大学名:

2010年度交換留学(春期出発)の応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

1次選考結果発表日:2009年6月19日(金)13:00

衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター掲示板

1次選考合格者は2次面接日時の確認が必要です。

合格者はすみやかに衣笠国際教育センター・
BKC国際教育センター窓口で面接日の案内を
受け取ってください。

面接期間は6月24日(水)~26日(金)の間で
設定されます。

受領日 年 月 日
衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター
受付印

担当:

<書類はペン(黒)書きのこと>

----- 切り取り線 -----

2009.6.1 衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター

2010年度交換留学(春期出発)応募書類共通受領票(本人控え)

学部

様 (学生証番号

第一志望大学名:

2010年度交換留学(春期出発)の応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

1次選考結果発表日:2009年6月19日(金)13:00

衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター掲示板

1次選考合格者は2次面接日時の確認が必要です。

合格者はすみやかに衣笠国際教育センター・
BKC国際教育センター窓口で面接日の案内を
受け取ってください。

面接期間は6月24日(水)~26日(金)の間で
設定されます。

受領日 年 月 日
衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター
受付印

担当:

<書類はペン(黒)書きのこと>